

奈良西

ロータリークラブ

便り

12

会長

安井 清悟さん(54)

ロータリークラブに 先の国の文化や歴史を学
は、1年間海外に高校生 通いながら、国際感覚を
を派遣する「青少年交換 身につけるのが大きな目
学生」という制度がある。 的とされている。

彼らは世界中のいずれか 当クラブでも1980
の国に派遣され、日本の 年から35年間、同制度を
文化や歴史を伝え、派遣

青少年交換学生

実践。これまで33人を派
遣し、30人を受け入れた。
派遣国はアメリカ、オー
ストラリア、ブラジル、
メキシコ、ハンガリー、
ベルギー、デンマークな
ど多岐にわたる。

本年度は、奈良女子大
学付属中等教育学校から
高校1年の女子生徒がメ
キシコに旅立った。一方
で、ベルギーからティオ
君という身長の高い高校
1年の男子生徒が日本に
やって来た。

彼はホストファミリー
と呼ばれる受け入れ家族
の元で生活をし、中等
教育学校に通う。日本で



ティオ君(後列左から3人目)は8月に来日。
関西国際空港で出迎えた一大阪府の同空港

現地で国際感覚獲得

滞在期間は1年間だ
間、専用のプレザーを着
が、その間に日本のいろ
用する。見かける機会が
いるな文化や政治、歴史
あれば、気軽に声をかけ
などを学んでくれると思
てあげてほしい。

青少年交換学生はロー
タリーの活動をしている
た。今回はロータリーの青
少年育成制度をご紹介します。